

事業所名

多機能型通所支援事業所リーノ

放課後等デイサービス 支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

26 日

法人（事業所）理念		すべてはお子さんご家族の幸せのために。 ご本人やご家族が納得し、ご満足いただける結果につながるよう、日々研鑽し実践を行い続けることを信念とする。								
支援方針		お子さんの特徴、特性をしっかりと観察して見立てを行い、毎回の療育において行動変化がみられる支援を実践していく。 お子さんの成長に応じたプログラムを提供していく。 お子さん達にとって楽しみの場所となるように心掛けていく。 楽しいながら、様々な社会経験につながるよう企画を行っていく。								
営業時間		14 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の日常生活における必要なスキルを身に付ける支援 ・自身の所持品の管理 ・場や環境に合った衣服の調節 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・運動活動を通し、集中力や姿勢保持の力を培う。 ・環境適応につながる運動（くぐる、わたる、のぼる、ぶらさがる）を通し、のボディイメージを育む（運動プログラム等）。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の状況を自身の特性を踏まえながら的確に処理する力を育むための個々に応じた支援（買い物体験、ゲーム、制作活動等）。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・場や、相手の状況に応じたコミュニケーションの力を育むための支援。 ・個の発達に応じた自己表現するための言語の獲得と表出のための支援。 ・人との相互作用におけるコミュニケーション能力の向上を図る支援。 (協力ゲーム、集団ゲーム、話し合い活動、等を行い実践) 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・個の発達段階に応じた、他者との関わり方を学ぶ支援。 ・場に応じた適切な行動をとる経験を積める活動や機会の提供。 ・気持ちや感情のコントロールする力を育み、集団活動への参加を促す活動の提供。 ・自己理解や自己肯定感を高められるような活動の提供。 (協力ゲーム、集団ゲーム、話し合い活動、SST、運動プログラム、等) 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・外部から臨床心理士の先生を招き、親御さん向け学習会（座談会）の実施。 ・希望に応じ、児童発達支援管理責任者、管理者等が個別の相談を行う。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・親御さん、通われている学校、市町村の関係者、相談支援専門員等と支援会議を実施し、その後移行に向けた取り組みを行っていく。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援を通し、地域の保育園・幼稚園等への支援を行っていく。 ・市町村の支援関係者と、情報共有等を行いながら連携を図って行く。 ・相談支援専門員との連携。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日のミーティングでの振り返りと目標設定の徹底。 ・外部研修への積極的な参加。 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・長期休み期間中（春休み、夏休み）の様々な企画等（外出、お祭り、料理等）。 ・ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー等の企画。 ・防災訓練。 								